

## 事業者における自己評価結果（公表）

別紙3

公表：2022年4月13日

事業所名 Y M C A のびのびクラブ富野

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>			
	②	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	<input type="radio"/>			必要に応じて、可能な限りの配慮ができるよう努めて参ります。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>		2022年4月より公開しております。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		<input type="radio"/>		今後、第三者による外部評価の実施を検討して参ります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	<input type="radio"/>			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>			

	(17) 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>			
	(18) 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>			
	(19) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	<input type="radio"/>			
	(20) 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	(21) 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	<input type="radio"/>			
	(22) 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		<input type="radio"/>		現在、医療的ケアが必要なお子様はおりません。今後、当クラブで実施可能な医療的ケアが必要となるお子様を受け入れる際は、連絡体制を整えて参ります。
	(23) 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	<input type="radio"/>		必要に応じて、情報共有を行っています。	
	(24) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		<input type="radio"/>	現状、当クラブより障害福祉サービス事業所へ移行する利用者はおりません。	
	(25) 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		<input type="radio"/>	支援センター主催の研修等には可能な限り参加しております。	必要に応じて連携し、助言を受けられるように努めて参ります。
	(26) 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	<input type="radio"/>			
	(27) （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		<input type="radio"/>		今後参加を検討して参ります。
	(28) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	<input type="radio"/>			
	(29) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	<input type="radio"/>			
	(30) 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>			
	(31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	<input type="radio"/>			
	(32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		<input type="radio"/>		今年度はコロナの影響で保護者勉強会等の実施が困難でした。コロナが終息し、これらの活動が再開できる日を心待ちにしております。

保護者への説明責任等	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	<input type="radio"/>			
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	<input type="radio"/>			
	(35) 個人情報に十分注意している	<input type="radio"/>			
	(36) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>			
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	<input type="radio"/>			
	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			2022年度以降、内容の改訂を行い、皆様により深い周知がきるよう努めて参ります。
	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input type="radio"/>			
非常時等の対応	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input type="radio"/>			
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	<input type="radio"/>			
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	<input type="radio"/>		保護者様と綿密なやりとりをさせていただいている。	
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input type="radio"/>			

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 保護者からの事業所評価の集計結果（公表）

別紙4

公表：2022年4月13日

事業所名 YMCA のびのびクラブ富野

保護者等数（児童数）17 回収数17 割合100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏ました 対応
環境 ・ 体 制 整 備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	1				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	1				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	9	1			
適切な 支援の 提供 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>1</sup> が作成されているか	17					
	⑤	活動プログラム <sup>2</sup> が固定化しないよう工夫されているか	17					
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	8			コロナなので難しい と思います。	コロナが終息し、再開できる日を待ちにしております。また、現状でできることは無い か、引き続き検討していきます。
保護者 への 説明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17					
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17					
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	9	1		コロナ禍なので勉強会など難しいと思 います。	コロナが終息し、再開できる日を待ちにしております。また、現状でできることは無い か、引き続き検討していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	1				
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17					
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	1				
	⑭	個人情報に十分注意しているか	17					

非常時等の対応	(15) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	6			手を洗って除菌する様子はデイでチラリと見ますが、周知はしてますが、説明まではないです。	全ての保護者様に分かりやすく、周知・説明が行えるよう努めて参ります。
	(16) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	6				
満足度	(17) 子どもは通所を楽しみにしているか	16	1			上級生になってからはあまり行きたがらなかった。のびのびに来れば楽しかったみたいです。	6年生になってからは自分なりの学校休業日の過ごしが出来てきていたように思います。それも成長であり、良いことでもあると考えますが、よりクラブに来たくなるような働きかけを強めることができたかもしれませんことは反省であり改善点です。登所すれば楽しんで参加していたので、その点は嬉しく思っています。
	(18) 事業所の支援に満足しているか	16	1				

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。